

## Ⅸ メンズカット【メンズ・クリエイティブ】

**課 題：**「髪を彫刻する」感覚で立体美を追求し、カット技術・フォルム構成・質感コントロールという美容師の基礎力と創造性が最もダイレクトに表現され、過度な装飾に頼らず、髪そのものの造形美をデザインする

**出場資格：**愛知県内の美容組合員及び従業員（保健所への従業員の届け出がしてあること）、非組合員。  
美容師免許の有無は問わない。  
※出場申込者は美容所に所属し、且つ美容業に従事していること。

**競技時間：**40分

**競技に関する制限及び禁止事項**（違反した場合は、減点もしくは失格となることがあります。）

- ①モデルウィッグはメンズウィッグ(カラー自由)とし、各自持参すること。
- ②選手の服装は、競技に相応しいものとし、上衣は白いもの(色、柄は禁止)、下は黒又は濃紺のスカート又はスラックスとする(ミニスカートは禁止する。)。靴は、ヒールの低いものとする。
- ③競技中、選手同士又は観客と会話等をしてはならない。
- ④競技中、用具の貸し借りをしてはならない。
- ⑤競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視委員の指示に従わない等の行為は、退場を命じることがある。
- ⑥モデルウィッグの髪は、事前にスタイリング（形付けのためのブロー及び整髪料、カーラー、ピン類がついている）がされてはならない。モデルウィッグの髪は控室で監視委員長が厳重に点検し、スタイリングがされているものは減点とし、監視委員長が完全に濡らす。
- ⑦モデルウィッグの髪は、競技ステージで完全に濡らし、オールバックにシェープした状態から始めなければならない。
- ⑧事前カットは一切認めない。
- ⑨モデルウィッグのパーマ・カラーの選定は自由とする。
- ⑩仕上がりのヘアは、モデルウィッグの台座より下がってはいはならない。
- ⑪万力は、競技中機の指定された側に固定しておかななければならない(万力は選手が持参し、目印等はつけてはならない。)
- ⑫万力にはさむタオルは、美容あいちから提供されるタオルを使用しなければならない。
- ⑬競技終了後、作品にピンを残してはならない。
- ⑭競技終了後、選手はモデルウィッグに一切触れてはならない。
- ⑮競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑯審査中、モデルウィッグは固定された万力の上に置き、ウィッグの顔を指示された方向に向けなければならない。
- ⑰イヤリング、ピアス、ネックレス、ヘアアクセサリ等は禁止する。
- ⑱メイクは自由とする。ただし、ラインストーン、ラメ、タトゥー(絵)等は禁止する。
- ⑲モデルウィッグに洋服は取り付けてはならない。(首にスカーフを巻くことも禁止する。)
- ⑳モデルウィッグへの印、ピン打ち等は禁止する。
- ㉑競技時間内に使用する整髪料は自由とする。
- ㉒競技に必要なすべての用具の使用を認める。ただし、はさみ等の用具を収納する部分の確実な消毒が難しいと考えられるもの(革製のケース)の使用は禁止する。
- ㉓電源は1人1.3kWまでとし、コンセントは1口用である。(2口用コンセントは禁止する。)
- ㉔控室での電源の使用は禁止する。

[注]モデルウィッグ、ドライヤー等の消費電力(メーカー表記で確認)は、控室で、競技前に監視委員が厳重に点検を行う。